

中央市議会 だより



実り豊かな
生活文化都市

<http://www.city.chuo.yamanashi.jp>

No.26

平成24年9月1日発行



笑顔で暑さを
乗り切ろう!!

9月定例会の予定P15

6月定例会で決まったことP2
審議結果P7
市長の行政報告P8
一般質問に7議員P9
委員会レポートP12
市民の談話室・編集後記P16

地方財政!!

特別会計の補正予算

- 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)** **489万4千円(追加)**
※人事異動に伴う人件費・賃金等の調整
- 地域包括支援センター特別会計補正予算(第1号)** **81万8千円(追加)**
※人事異動に伴う人件費・賃金等の調整
- 簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)** **244万円(追加)**
※減圧弁施設用地、非常用給水簡易タンク購入費
- 農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)** **1,058万7千円(追加)**
※クリーンセンター・コンポスト施設等緊急修繕費など

— 報 告 —

一般会計（繰越明許費・事故繰越・通次繰越） 12事業
特別会計・公営企業会計（繰越明許費・事故繰越） 5事業



とよとみクリーンセンター

用語解説

★繰越明許費って？

年度内に支出が終わらない見込みがあるものについて、議会の議決によって翌年度に繰り越して使用することが認められています。この翌年度に繰り越して使用できる経費のことをいいます。

★事故繰越って？

避け難い事故のため年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越して使用することをいいます。

厳しさを増す

平成24年度おもな内容

補正予算

6月定例会が、6月12日から6月22日までの11日間の会期で開催されました。補正予算5件、条例制定・改正5件、その他2件、報告7件が提案され、審議されました。

平成24年度一般会計補正予算（第1号）

おもな補正予算内容

■ 保育所緊急整備事業補助金 ……………4,911万6千円

※幼保連携型認定こども園
新設事業への補助金



幼保連携型認定こども園を開設したみかさ保育園

■ 子ども手当制度から児童手当制度への改正 ……………2,226万円

※制度変更に伴い、国と地方の負担割合の変更によるもの

■ 田富コミュニティセンター照明器具改修工事 ……………298万9千円

■ 小学校教育振興費 ……………200万円

※臨海自然教室事業（子ども農山漁村交流プロジェクト）



田富南小5年、6年生による
カヌー体験（臨海自然教室事業）

■ 学校給食費 ……13万7千円

※田富北小給食室ボイラー修繕費

■ 財政調整基金繰入金

……………6,332万4千円

外国人登録法が廃止され

住民基本台帳法の 一部が改正されました

住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定

関連する下記6条例の一部が改正されました

- 1 中央市印鑑条例の一部改正
- 2 中央市手数料条例の一部改正
- 3 中央市子ども医療費助成金支給条例の一部改正
- 4 中央市心身障害者（児）福祉手当支給条例の一部改正
- 5 中央市下水道条例の一部改正
- 6 中央市敬老祝金支給条例の一部改正



7月9日より外国人登録証から
「在留カード」へ変更になりました

外国人登録法が廃止、どのように変わる？

外国籍の方にも住民票が作成されるようになります。

また、市外へ転出する場合は、日本人同様転出届が必要になります。

市役所への届出は住所変更のみとなり外国籍の方の届出の負担が減ります。

その他

- ※中央市都市公園条例を改正しました。
- ※市道路線を廃止、認定しました。

安全で安心して暮らせる 市民生活のために…

中央市暴力団排除条例制定

暴力団の排除を推進し、市民が安全に安心して暮らせる社会の確保、
本市における社会経済活動の健全な発展に寄与するため制定しました。

《市の主な取り組み》

1. 公共工事等の入札に参加させないなど市の事務、事業から暴力団を排除します。
2. 暴力団の排除活動に取り組むことができるように情報提供などを支援します。
3. 暴力団の排除の重要性について理解を深め、広報及び啓発を行います。
4. 青少年に対して暴力団排除の教育を進めます。
5. 祭礼などの行事運営に暴力団関係者を関与させることを禁止します。

平成24年 第1回臨時会

平成24年第1回中央市議会臨時会が5月15日に開催されました。
専決処分の承認を求める件7件、人事案件3件が提案され、原案どおり承認、同意されました。

人 事

教育委員会委員の任命（2名）

伊藤 貞秀 清水 由美

固定資産評価委員会委員の選任（3名）

市川 敏夫 村松猪虎馬 野呂瀬英臣

平成25年4月1日から

上水道・簡易水道料金を改定

東日本大震災に伴う水道管の補修や配水場の改修、耐震化の必要性などから、水道会計の財政状態の悪化が予想されます。

今回、水道審議会の答申により、上水道料金と簡易水道料金を改定する関連条例の改正案が提出され、可決しました。

これに伴い、来年の4月1日より料金が改定されます。

おもな改正点

上水道料金

- ・ 10立方メートルまでの一般用基本料金 840円 → 974円
- ・ 使用量によって変わる超過料金を 一律16% 値上げ
- ・ 毎月徴収から 2カ月徴収 へ改正

簡易水道料金

- ・ 10立方メートルまでの基本料金 1,050円 → 1,155円
- ・ 使用量によって変わる 超過料金制度へ変更
- ・ 一律105円（1立方メートルあたり） → 115円～136円（段階別）

おもな審査

※詳細については
P13を参照ください。

Q 上水道料金改定の説明を

A 改正しないと平成29年度 には財政破綻の見込み

質問 上水道料金改定を必要とする詳細な説明は。

答弁 平成25年度から平均16%増額する改正案。改正せず現状の料金では、平成27年度に内部留保資金が2億円を下回り、平成29年度に財政破綻する。改正した場合、平成35年度には内部留保が3億円を超える見込み。

Q 簡易水道施設の石綿管 改修の計画は

A 今後は料金収入や起債など 収支バランスを考慮し進める

質問 簡易水道施設には石綿管が相当ある。増額改定分で石綿管の改修を行う計画は。また、毎年どの程度改修するのか。

答弁 現在の石綿管の延長は3km程度。これは合併からその改修に積極的に取り組んだ結果。平成24年度は予算計上していないが、今後は料金収入や起債など収支バランスを考慮し進めていく。

平成24年6月定例会審議結果

○賛成 ●反対 一欠席（田中健夫議長を除く）

種別	案件名	議長	副議長	中フォーラム								市民クラブ		公明党	日本共産党	結果			
		田中健夫	福田清美	田中一臣	大沼芳樹	保坂武	小沢治	石原芳次	伊藤公夫	名執義高	河西茂	小池章治	小池満男	山村一	井口貢		設楽愛子	田中輝美	木下友貴
条例制定改正	・暴力団排除条例制定の件																		可決
	・住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・都市公園条例中改正の件																		
	・上水道給水条例中改正の件																		
平成24年度補正予算	・簡易水道給水条例中改正の件																		可決
	・一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・国民健康保険特別会計補正予算（第1号）																		
	・地域包括支援センター特別会計補正予算（第1号）																		
	・簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）																		
	・農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）																		
その他	・市道路線廃止	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・市道路線認定																		

平成24年第1回臨時会審議結果

○賛成 ●反対 一欠席（田中健夫議長を除く）

種 別	案件名	議長	副議長	中 フォーラム 央								市民クラブ		公明党		日本共産党	結 果		
		田中健夫	福田清美	田中一臣	大沼芳樹	保坂武	小沢治	石原芳次	伊藤公夫	名執義高	河西茂	小池章治	小池満男	山村一	井口貢	設楽愛子		田中輝美	木下友貴
専決処分	・ 専決処分の承認を求める件 （税条例中改正の件）																		承認
	・ 専決処分の承認を求める件 （国民健康保険税条例中改正の件）																		
	・ 専決処分の承認を求める件 （下水道条例中改正の件）																		
	・ 専決処分の承認を求める件 （平成23年度一般会計補正予算（第5号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○		
	・ 専決処分の承認を求める件 （平成23年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号））																		
	・ 専決処分の承認を求める件 （平成23年度介護保険特別会計補正予算（第4号））																		
	・ 専決処分の承認を求める件 （平成23年度土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号））																		
人事	・ 教育委員会委員の任命について同意を求める件																		同意
	・ 教育委員会委員の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○		
	・ 固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件																		

「庁舎節電計画」のもと 率先して節電に努めます

6月
定例会

市長の

行政報告

中央市長 田中久雄



緑のカーテン（市役所田富庁舎）

各施策の進行状況

市役所庁舎 節電対策

「市役所庁舎節電計画」のもと照明の間引き、エアコン稼働時間の制限、緑のカーテンを設置など率先して節電対策に努めます。

医大南部土地区画整理地 内および神明団地内分譲

現地見学会を開催しました。新聞広告、電車への車内広告、ホームページ等で広く周知し、早期完売できるよう努力します。

小中学校エアコン 設置事業

夏の暑い時期にも、集中して勉強に励める環境づくりのため、エアコン（氷蓄熱式）設置工事を夏休み期間中に実施します。

オーストラリア 語学研修

ファームステイやホームステイなど生活体験を通し、相互理解と国際性豊かでたくましく生きる子どもたちの成長に期待します。

中国四川省都江堰市内 中学生との交流

国際交流と互いの異文化に触れ、国際理解・文化交流の充実を図るため、都江堰市内の中学校と田富中学校・玉穂中学校生徒が交流を行います。



都江堰市内の中学生と市内中学生が三味線を使って交流

児童を交通事故から守る

関係者が連携し 安全対策に努める

河西 茂 議員

河西議員

①自治会や学校からの改善要望、危険個所の把握は。

②通学路の点検状況は。

③通学路の安全対策は。

教育長

①小中学校およびPTAから89カ所、自治会から24カ所の改善要望があり、順次対応している。

②例年は夏休み前に点検しているが、今年度は県の通知を受け、早期に対応している。

③危険個所の改修、保護者・先生の旗ふりや交通指導員の安全教育等に加え、交通安全運動期間以外も、定期的に広報・啓発に努める。

河西議員

①新学習指導要領1年の成果は。記憶に残る教育の実践は。



横断歩道を渡る子どもたち（布施地内）

今後の取り組みについて。

教育長

①「聞く話す」領域の力が伸びている。心を動かされ記憶となっ

て強く刻まれるような印象深い体験、授業に一生懸命取り組んでいる。

②小学校では、地域の教育力を活用し、昔の遊び、七輪の火起こし、稲作、土器づくり等を、中学校

では宿泊校外学習、赤ちやんだっこ体験等を実施部活動や学級会活動等と有機的に結び付け、豊かな学校教育に取り組んでいく。

保健福祉部長

②市立の6保育園では、米づくり、野菜づくり、高齢者施設への訪問交流体験を実施

【関連質問】

▼小池満男議員「通学路の安全性について」

▼名執義高議員「記憶に残る教育について」

子どもたちの命と健康を守る

学校給食の安全性に留意

名執 義高 議員

名執議員

①内部被ばくと放射性物質の拡散は。

②市の土壌汚染調査の有無。

③中巨摩地区広域事務組合の、焼却灰の放射性セシウム濃度測定結果は。

④災害廃棄物受け入れの場合、焼却炉への影響とメンテナンス、解体時の有害物質飛散防止対策は。

⑤焼却灰の嚴重管理、環境への影響は。

⑥市の学校給食の地産地消率は。

⑦給食食材の放射能検査体制は。

⑧国の新基準より厳しい市独自の基準の必要性は。

市長 ①山梨県の放射線量は震災以前の範囲内。食品や災害廃棄物の安全性確保は重要課題と認識。

市民部長 ②実施していない。空間放射線量を市内45カ所で測定、基準を大きく下回っている。

③稼働中の炉で1kg当り8・34ベクレル、飛灰で91・4ベクレル。

④⑤住民理解、安全性の確認、焼却灰処分場の確

保の受け入れの3条件が整っていない段階で、影響や対処法等は考えていない。

教育長

⑥5月の調査で、県産食料率は20・1%。

⑦県は4月から先行検査を実施。市は5カ所の給食施設のうち3カ所を5月、2カ所を6月に検査する。7月下旬からは、毎月本格検査を実施の予定。

⑧学校給食運営委員会等での協議を検討している。

名執議員

フッ素洗口の効果と健康被害について。

教育長

安全性をめぐる議論があり、市としては未実施。将来導入する場合でも選択制とすべきであると考えます。

保健福祉部長 専門家も賛否両論、慎重に対応。

【関連質問】

▼福田清美議員「小中学校、保育園での給食の産地指定について」

▼河西 茂議員「学校給食の放射能に対する市独自の基準値について」



災害備蓄用として製造されたボトルドウォーター
「地下の恵み中央市のおいしい命水」

Q 市営3住宅団地の廃止は A 今後の方針について 目標を定めた

小池 満男 議員

小池議員 ①市営住宅の廃止の基準は。
②検討過程の詳細は。
③居住者への今後の対応は。

建設部長 ①「建替え」「長寿化改善」「戸別改善」「維持管理」「廃止」の5段階に区分した。今回、布施北・釜無・飛石の3団地を廃止と判定した。
②23年12月、職員による策定委員会設立。3回の協議を経て計画を立案。意見募集したが応募はなかった。入居者アンケートを取りまとめ、計画に反映。
③3団地には5月28日付で概要を通知、方針決定後、説明会等を実施する。

小池議員 ボトルドウォーターの製造について。

建設部長 デザイン料も含め1本当たり97・5円。本年度の状況を見て、今後の対応を決める。災害備蓄を考慮し、5年間保存可能なアルミ缶に決めた。

小池議員 災害時の初動体制、防災訓練の反省は。
市長 自主防災の組織化・強化が重要。避難所の受付体制改善、入所時間の短縮が課題となった。

Q タウンミーティングは A 実現に向け検討する

小池 章治 議員

小池議員 ①地域型タウンミーティングを開催する考えは。
②職員の地域班編成による地域づくりについて。
市長 ①協働によるまちづくりには有効な手段、実現に向けて検討する。
②調査研究を行い、取り組みについて検討する。

小池議員 ①市での具体的なブランド化への取り組みは。
②地域ブランド化による、活性化の取り組みは。
市長 ①道の駅とよとみ、た・からでは、生産物にエコファーマーの新規認定や再認定を実施。酒造会社が市内の自社農園で栽培したブドウのワインを販売。豊富地区で飼育された豚肉を使用したハム・ベーコンを販売して、地元ブランド化に取り組んでいる。



中央市のご当地グルメ
「青春のトマト焼きそば」

②ブランド化を図るためには、地域団体商標登録による、一般產品との差別化が大切。
農政観光部長 ②食、農産物、地域性、市内企業とのタイアップ等、全国に向けて、情報発信に努めていく。
【関連質問】
▼名執義高議員「地域ブランド化について」
▼河西 茂議員「中央市独自ブランドにおける宣伝方法について」

減災への取り組みは

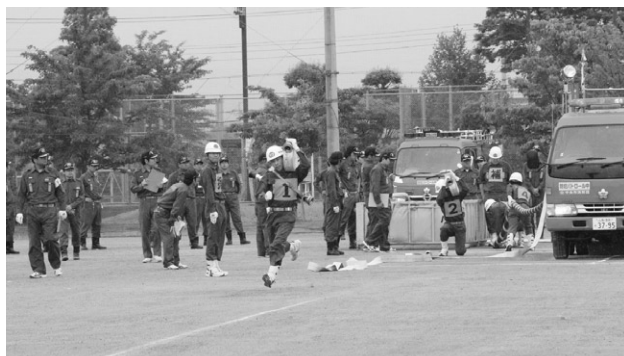
防災力の向上を図る

設楽 愛子 議員

設楽議員 ①防災士の育成について。

②地域減災リーダーについて。

市長 ①5月末、8人が認定されている。資格取得の費用への助成制度も視野に入れ推進に努める。



中央市消防団員総合訓練大会
(玉穂ふるさとふれあい広場)

総務部長 ①防災士への期待の高まりは、年を追うごとに大きなものとなっている。住民の防災士の資格取について検討を行う。

②昨年、県と連携し、地域防災リーダー養成講座を開催、自主防災会長や男女共同参画委員など約40人が参加した。自主防災会議の折、減災、防災力の向上を目的に講演会を実施した。

設楽議員 ①武道の必修化について。

②外部講師の活用を検討しているのか。

教育長 ①有段者や研修を受けた体育科教員が担当し、受け身を中心とした内容。武道場には柔らかな安全な畳が設置されている。今後指導の徹底を図っていく。

②当面必要性はないと判断している。

【関連質問】

▼河西 茂議員「外部講師の活用方法について」

指定管理者制度は

住民サービスに有効

田中 輝美 議員



田中議員

①指定管理者制度に対する基本的な考え方とは。評価方法、モニタリングの内容は。

②災害発生時、指定管理者との取り決めは。

市長 ①民間のノウハウを活用しながら、住民サービスの向上や運営費の縮減が見込まれる。有効な制度と認識している。

提出される報告書等により、管理運営状況や、利用者へのサービス提供状況などを確認し評価している。

モニタリングの定期実施により、適正な管理運営が期待される。

②指定管理者により、防災計画および避難計画が策定されている。協定書により、迅速かつ適切な措置と速やかな市への報告が明記されている。初動は管理者の権限で対応する。

田中議員 ①孤独死を防ぐための取り組みは。

②障がい者のいる家庭を支える取り組みは。

③孤立を防ぐ地域力の向上は。

市長 ①関係機関と連携し、地域の見守り体制の充実を図る。

保健福祉部長 ①見守り等により、当事者と接触を持つことが大切と考える。

②訪問系のサービスにより、被介護者、介護者を問わず見守活動を実施し

高齢者の方々を訪問し乳酸菌飲料を配りながら安否確認をしています



③地域ぐるみの支援ネットワークを構築し、地域全体で見守る体制づくりをしていく。

【関連質問】

▼小池章治議員「指定管理者制度におけるサービスの向上策について」

▼名執義高議員「総合相談窓口の状況把握について」

水道管の耐震化は

計画的に取り組む

木下 友貴 議員

木下議員

①この1年間、水道管の耐震化の進捗は、

②耐震化に必要な年数と費用の見込みは、

③震災時の被害想定は、

建設部長

①耐震化率は、

②近年の施工ペースでは相当の年数を要する。地震に弱い石綿管を最優先に、前倒しで布設替えしたい。20年作成の水道ビジョンでは、10年間で上水道が3億8千万円、簡易水道が1億6千万円を想定。

③大地震発生時は、引き続き手破壊等の漏水や断水が多発することが予測される。相当の被害が想定される。

木下議員

リニア中央新幹線が市に与える影響を再検証すべきでは。



水道管の耐震管への布設替工事

への準備書説明会が開催され、市民、地方公共団体の意見を取り入れた事業計画が策定される。調査結果を踏まえ、市や地域への影響ができる限り小さくなるよう、JR東海に對し必要な意見を述べていきたい。

【関連質問】

▼名執義高議員「震災における液状化への対応策について」

総務教育常任委員会

審査ポイント

本市独自の内容が盛り込まれているか

▼中央市暴力団排除条例制定へ危機管理室

問

この条例における暴力団の範囲と、県内対象団体数、および市内に対象団体の有無は、

答

暴力団の範囲は、暴力団による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2項に規定する暴力団とし、対象団体数は山梨県警の資料によると4組織で、構成員・準構成員の数は、全国で74、600人であり、市内を縄張りとする組織が1組織あり、20人が所属している。

問

県下の条例制定の状況および、この条例案には本市の独自な内容が盛り込まれているのか、また、右翼などの政治団体も対象団体になるのか。

答

県下では7市町村で制定済み。平成23年4月制定の県条例に基づく内容となっているが、県条例で補足できない青少年に対する指導等、および祭礼等における処置にかかわる内容が追加されている。

※暴力団による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2項の規定。

暴力団、その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む）が、集団的にまたは常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長する恐れがある団体をいう。

厚生常任委員会

審査ポイント

所在不明等で確認が取れない世帯への対応は

▼住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件

へ市民課

問 外国人登録法から住民基本台帳法に移行することに伴う証明書交付の手数料は。

答 日本人同様に住民票の交付時に手数料を支払う。



外国人に対応する市民課職員

問 現在登録されている外国人の現状は。

答 6月1日現在の外国人登録者は1、621人。法改正の準備作業として5月中旬に仮住民票を927世帯に発送した。法改正により現在の外国人登録者数は減少することが予想される。

問 所在不明等で確認が取れない世帯への対応は。

答 ビザの期限、入管通知、入国許可等を確認するなど追跡調査を行っている。

産業土木常任委員会

審査ポイント

水道事業の今後の計画は

▼中央市上水道給水条例中改正の件

へ水道課

問 料金改定による増収で施設の更新を行うとしているが、今後どのような計画で進んでいくのか。

答 水道ビジョンに基づいて進めていくが、具体的な計画は検討中。配水場の改修、管の耐震化など収支バランスを考慮し長期的に進めていく。

問 現在の上下水道事業の経営状況は。

答 経常収支は毎年1～2千万円の黒字であるが、平成23年度は震災対応の支出が増えたため赤字になる見通し。

▼中央市簡易水道給水条例中改正の件

へ水道課

問 増額改定分で施設の更新を行う予定は。

答 施設の更新も進めるが、

会計の90%を占める起債の償還にも充てる。

問 簡易水道事業特別会計は、起債償還のため赤字なのか。

答 すでに発行している起債の元利償還金は、平成30年度がピークで8、000万円になる見通し。現状の料金収入では財源が確保できないため、一般会計から繰り入れることになる。原則的に不足分を一般会計から繰り入れることは公平性を欠くことになる。



市の南部に配水している今福配水場

閉会中の常任委員会 調査・研究報告

総務教育常任委員会

▼日時

平成24年7月25日（水）
午前9時～

▼テーマ

- ・防災について
- ・備蓄備品等の状況
- ・危機管理対応全般の現況
- ・新設した危機管理室の所掌事務

市、議会が一体で 危機管理に努める

総務教育常任委員会では、市の防災対策について研究会を行いました。

昨年は東日本大地震、また今年も各地で、大雨による洪



職員から台風時の崩落箇所について説明を受ける委員（総務教育常任委員会）

水被害や土砂崩れが発生して

おり、市民の災害に対する関心は非常に高まっている状況であります。市行政においても、今年度から危機管理室を新たに設置して、市民の生命及び身体、または財産を守る危機管理対応に取り組んでいる状況であります。

このような状況下のもと、備蓄品の状況調査、危機管理対応について、危機への対応など調査、及び危険箇所の現地確認、大雨時に道路冠水しやすい箇所の現地視察を行いました。今後、市民が安心で安全な生活を営むため、市、議会が一体となり危機管理に努めてまいります。

このように状況下のもと、備蓄品の状況調査、危機管理対応について、危機への対応など調査、及び危険箇所の現地確認、大雨時に道路冠水しやすい箇所の現地視察を行いました。今後、市民が安心で安全な生活を営むため、市、議会が一体となり危機管理に努めてまいります。

厚生常任委員会

▼日時

平成24年7月25日（水）
午後1時30分～

▼テーマ

- ・管理栄養士と食の安全対策（介護制度と医療状況を含む）など

栄養士の責務の 重要性を認識

今回の研究会は「行政管理栄養士配置に関する請願」が

今回の研究会は「行政管理栄養士配置に関する請願」が



担当職員から説明を聞く委員（厚生常任委員会）

なされた経緯から、市民の健康や食育推進、食の安全面から管理栄養士や栄養士の役割を再確認し、その必要性を検証する機会となりました。

各担当より介護制度の改正ポイント、高齢者対策や健康指導における栄養士の関わりについて、保育園での食の安全やアレルギー対策などの報告がありました。詳しい説明や資料の提供、活発な質疑と丁寧な応答が進められました。予防医学の観点からも乳幼児から高齢者までの健康づくりに、栄養士の責務は重要です。その役割を、今以上に活かすため今後も、委員会の重要なテーマの一つにしていきたいと考えます。

産業土木常任委員会

▼日時

平成24年7月24日（火）
午前9時～

▼テーマ

- ・水道事業及び下水道事業の料金統一への課題

合併浄化槽の 使用について提案

7月24日、産業土木常任委員会では「上水道・簡易水道事業の料金統一」と「下水道事業」についての所管事務に関する研究会を傍聴議員を含め8名の参加で行ないました。研究会では市の担当者から上下水道の料金改定、水道の配水施設の老朽化、下水道普及の状況などの説明を受けました。参加議員からは、今回の上水道料金改定の詳しい経緯や今後の見通し、水道施設や配水管の耐震性についての現状、事業の財政状況、下水道普及についての今後などの質問が出されました。また「下水道の普及に時間のかかる地域については合併浄化槽の使用も検討したかどうか」などの提案もなされました。



台風4号の影響 市内でも農作物に被害

産業土木常任委員会が被害状況を視察

6月20日、委員6名が台風4号による被害状況調査のため、豊富地区を視察しました。桃の落下、トウモロコシやナスなどが倒れるなど、被害の大きさを確認しました。

9月定例会の予定

9月定例会は次のとおりの予定となります。お気軽に傍聴においでください。

4日(火) 午前10時	開 会	12日(水) 午前10時	厚生常任委員会
6日(木) 午前10時	一般質問	13日(木) 午前9時30分	〃
7日(金) 午前10時	〃	14日(金) 午前9時30分	産業土木常任委員会
10日(月) 午前9時30分	総務教育常任委員会	18日(火) 午前9時30分	〃
11日(火) 午前9時30分	〃	20日(木) 午前10時	閉 会

※日程等は定例会前の議会運営委員会で決定されます。変更される場合がありますのでご了承ください。

議会の動き

4月

- 2日 コミュニティバス本格運行出発式
- 5日 市立小学校・中学校入学式
- 6日 市立保育園入園式
- 16日 県市議会議長会定期総会
- 17日 広報編集委員会
議会改革推進委員会
- 23日 山梨県市町村総合事務組合議会臨時会
- 25日 関東市議会議長会定期総会
- 27日 市町村長及び市町村議会議長会議
- 29日 れんげまつり



関東市議会議長会定期総会

5月

- 2日 広報編集委員会
- 7日 中央市・昭和町障がい者相談支援センター開所式
- 8日 議会運営委員会
会派代表者会
- 15日 第1回臨時会
- 18日 中北・峡南地区議会議長会
- 22日 一般質問通告調整会議
- 23日 全国市議会議長会定期総会

6月

- 4日 議会運営委員会
会派代表者会
議員全員協議会
- 12日 第2回定例会開会
- 18日 中巨摩地区広域行政事務組合議会臨時議会
- 22日 第2回定例会閉会



市民の談話室



井之口1
北村 伸一



褒めるということ

「どうしてもっと子どもを褒めてあげないの？」ビデオに撮った授業の様子を見て、先輩の先生から言われた言葉です。私が勤務する特別支援学校は、子どもとマンツーマンで授業を行うことが多い。昨年採用されてから指摘を受けて以来、教員として根本的なことがいまだ改善されていなかったのです。

「もっと大げさくらいに褒めてあげようよ。できたことを最大限に」。次の授業で早速との思いで、課題がうまくできた子どもの口角が上がった瞬間、「すごいね、よくできました！」と、心をこめて褒めてみました。すると、表情がパッと明るくなり、瞳をキラキラさせて喜んでくれたのです。その日の授業は、子どもの笑顔あふれる時間となりました。

授業後、ふと気がつく、私の心も温かくなっていました。まるで、人のためにともした灯りが、自分の前を明るくしたように、褒めるということは「共に喜びを共有すること」だと、実感した瞬間でした。

これからも、子供たちに笑顔の希望の灯りをともし教員でありたいと思います。



リバーサイド第1
渡辺三千子



美しい桜並木を

今から32年前、まだ道路事情の悪いときに「10年後はすばらしい街になるから」と説得され、ここリバーサイドタウンに居を構えました。夫はすでに他界し、はや10年になりますが、この街の開発に仕事生命をかけ携わってきた1人です。

この街のシンボルは、大勢の皆さんが憩える場所として、桜並木のペDESTリアンウェイであることを、うれしそうに誇らしげに話していたことを思い出します。そんなゆえんから亡くなった後、町に桜並木の管理をお願いしましたが、時は流れ、心ならずも何本かの桜とお別れすることもあって胸が痛みました。美しい桜も時として住民を悩ますこともあります。入念に手入れをしながら、大切に保っていかれたらと思います。

樹木の成長に伴い、見事に咲く桜並木の光景は「京都の哲学の道にも負けない！」と申していた夫の言葉が耳に残ります。子どもには故郷の思い出に、お年寄りには心の安らぎになる桜並木が、中央市の顔となりますように、共に過ごしてまいりませんか。

編集後記

地震列島といわれる日本では、巨大地震がいつどこで起きてもおかしくない状況にあります。昨年3月の東日本大震災に伴う、福島第1原発事故での放射能災害において、いまだ原因究明は不十分で、安全対策は先送り、安全基準も暫定的な中、課題だけが残されたまま、国の判断で、大飯原発3・4号機の再稼働に向けての決定が下されました。

福島県の避難指示区域（11市町村）では、10年後も18%の住民の方々が、帰還困難との試算が出されています。今もお厳しい避難生活をされている、多くの方々の心中を考えますと、納得しがたい複雑な思いになります。

本格的な夏を迎え、あらためて電力需給のあり方、

節電対策等々をも考え、地域特性を生かした安全で、環境への負荷が少ない再生可能エネルギーを、市民の皆様とともに、さらに推進していきたいと考えますが、電力の固定価格買い取り制度により、家庭の負担額が大きくなることが気になります。

〔福田 清美〕

議会広報編集委員会

委員長	河西 茂
副委員長	田中 輝美
委員	木下 友貴 名執 義高
	小池 満男 福田 清美